

チェック項目			はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切である	3		利用人数に対して、適切なスペースを確保しております。 また、机の位置を工夫し、学習スペースと活動スペースを分けております。	
	2	職員の配置数は適切である	3		配置基準の職員数を配置し、専門職員も配置しております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。 また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3		児童が見て分かるように、机や棚の配置も配慮し、学習と運動できるスペースを分けております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。 また、児童たちの活動に合わせた空間となっている	3		常に安全面に配慮し、児童の活動に合わせた空間を意識しております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDC Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3		職員同士で話し合いの場を設け、振り返りを行い、業務改善に努めております。	
	6	保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		毎年アンケートを配布しております。 保護者様のご意見やご要望を把握し、改善に努めております。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者様向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		事業所内で定期的に研修を行っております。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3		児童発達支援管理責任者を中心に、現状に合った支援計画を作成し、その都度話し合いを行い、今後の課題に沿った計画書を作成しております。	
	11	児童の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3		社内規定のアセスメントシートを使用しております。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもへの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3		項目ごとに分け、児童にあった必要な要素をあげ、支援計画を立てるように心がけております。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3		個々に合わせた支援療育ができるように計画を立てております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		職員間で話し合い、児童の特性、興味に配慮しながら立案を行っております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		季節の行事など楽しめる内容を考え、固定化しないようにしております。	
	16	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3		児童の状況に合わせて、個別と集団活動を組み合わせた計画を作成しております。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3		リフレクシオン会議や朝礼、連絡帳を使用して情報共有ができるように工夫しております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3		送迎の関係上、毎日全員での打ち合わせは難しいので、先生の連絡帳を活用し、情報共有を行っております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3		日々の療育内容や生活状況の変化等、気づいた点も記録し、情報共有を行っております。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3		定期的なモニタリング、面談を実施し、保護者様のご要望を取り入れながら見直しを行っております。	
関係機関や保護者様との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその児童の状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		児童発達支援管理責任者が担当者会議に参加し、児童の現状の様子を共有しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3		保育園などの関係者等と連携を図っており、情報共有しながら支援をおこなっております。	
	23	（医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	（医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童等を支援している場合）児童の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	2	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		必要に応じて電話連絡や訪問を行い、情報共有、相互理解を図っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		進学時には、児童の状況について電話連絡や訪問を行い、情報共有、相互理解を図っております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	各関係機関と連携を図り、助言をいただいております。	各関係機関等、必要に応じて連携が取れるように心がけてまいります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流などの外部の児童と活動する機会がある	1	2	保育所や障がいのない児童等との活動の機会はありませんでした。	今後交流できる機会を設けてまいります。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	2	児童発達支援管理責任者が会議等に参加しております。	会議参加後、情報の提供を行う時間を作ってまいります。
	30	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		連絡帳や送迎時に利用状況をお伝えし、安心して預けてくださるよう心がけています。	
	31	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	3		保護者様からご相談を受けた際には、丁寧に助言やアドバイス等をおこなっています。	
保護者様への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		契約時に重要事項説明書や利用契約書を通して詳しく説明を行い、ご理解いただいております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている			契約時や更新時に保護者様に支援内容の説明を丁寧に言い、個々に必要な課題や目標を分かりやすく説明しております。	
	34	定期的に、保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		その都度助言を行ったり、必要に応じて関係機関との情報共有を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりするなどにより、保護者様同士の連携を支援している		3	コロナ感染予防の観点から交流を自粛しております。	保護者様の交流の機会については、検討してまいります。
	36	子どもや保護者様からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、児童や保護者様に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3		保護者様から相談があった際、上司に相談し、迅速に対応できるように心がけます。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	3		季節ごとにCOMPASSだよりを発行したり、毎月行事予定より写真とともにわかりやすく発行しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3		個人情報の記載のある書類については施錠ができる書庫で保管しており、破棄する際はシュレッダーをかけるなど注意しております。	
	39	障がいのある児童や保護者様の意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		利用者様の特性や状況に合わせた伝達方法を活用し、保護者様へわかりやすい説明や情報伝達を心掛けております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3	現時点では、地域住民を招待する企画は実施できていません。	今は行っていないですが、地域の行事への参加を検討してまいります。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者様に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している	3		マニュアルを策定し、事業所に掲示して定期的に訓練を行っております。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		災害、不審者、地震、水害などの発生を想定した訓練を実施しております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の児童の状況を確認している	3		契約時に保護者様に確認をし、全職員で把握するようにしています。	
	44	食物アレルギーのある児童について、医師の指示書に基づく対応がされている	3		保護者様から聞き取りの情報を全職員で共有し、万一の場合には、医師の指示に基づき対応が行えるように徹底しております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3		事例をもとに話し合いの場を設けて、再発防止に努めてまいります。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3		事業所内で虐待防止の研修を行っております。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3		契約時や個別支援計画書の更新時に書面および口頭でも説明を行っております。	